

Koi-hime

vol.8



哀鬱の貴公子
井上元伸



愛しき獣ルイ
原作/細馬信二
まんが/工藤かずや

いもつと絶頂白書

須藤謙



性感靈感巫女少女

みこまん

まんが/葵抄
原作/ヤマモト月

性感巫女
みこまん

原作

ルナ
ヤマモト月

第8話

まんが

葵抄

葵ラサ改め









クリちゃんを
痛いくらい
吸われてるのに

子宮の奥が
ジンジンする
ほど――



もっともっと

かきまわして
ぐちゃぐちゃにして
ほしくなっちゃうう

おちんちん…

ん

は

んは

おちんちんが
欲しくなっちゃう

ずぶずぶ
ずぶずぶ
ずぶずぶ



んは

は

はっ

ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽ



だめ！
だめよ！！私！！

こんな男に
感じさせられ
まくって…

今意識を
失っちゃったら…















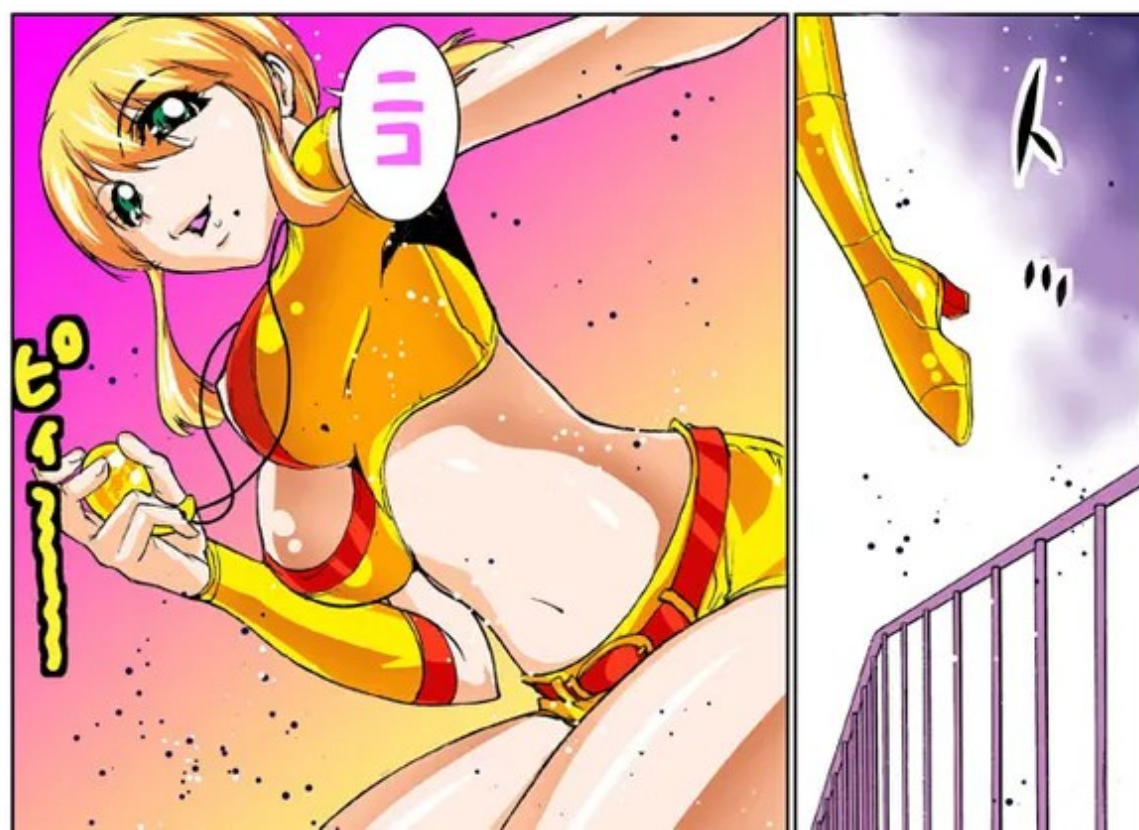
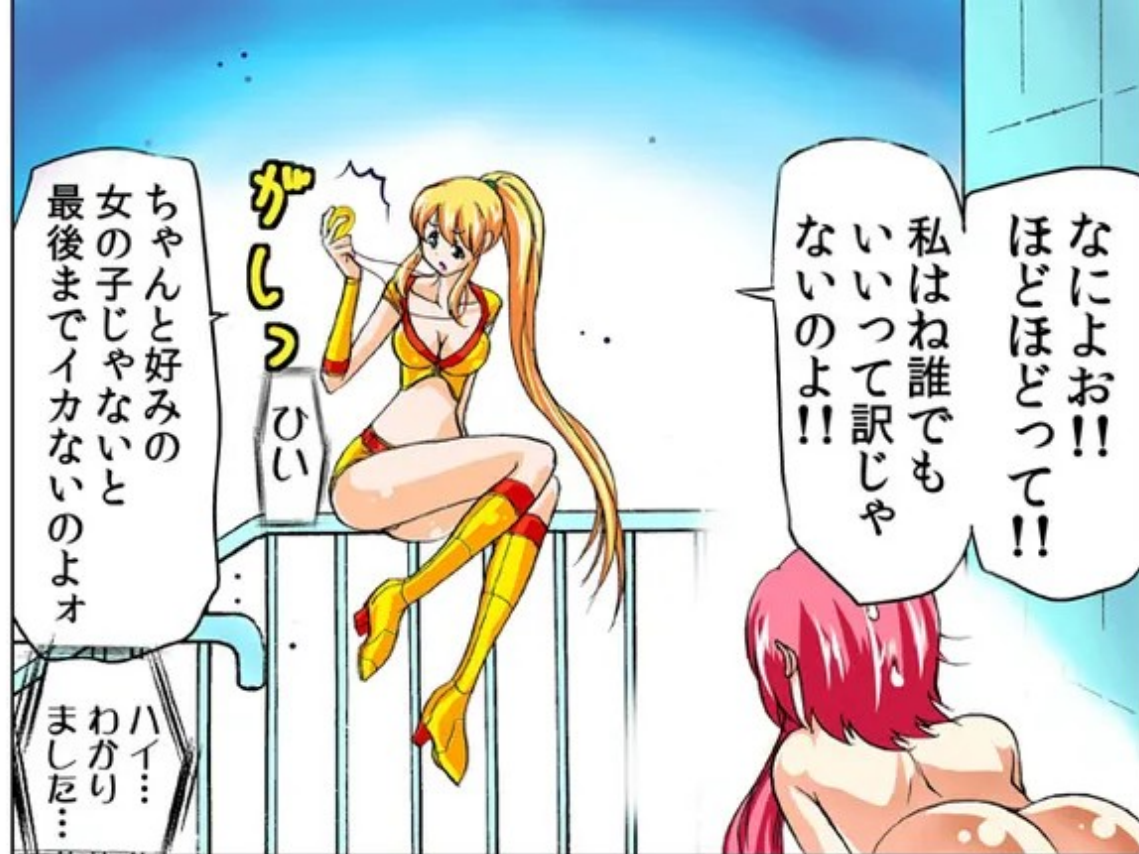


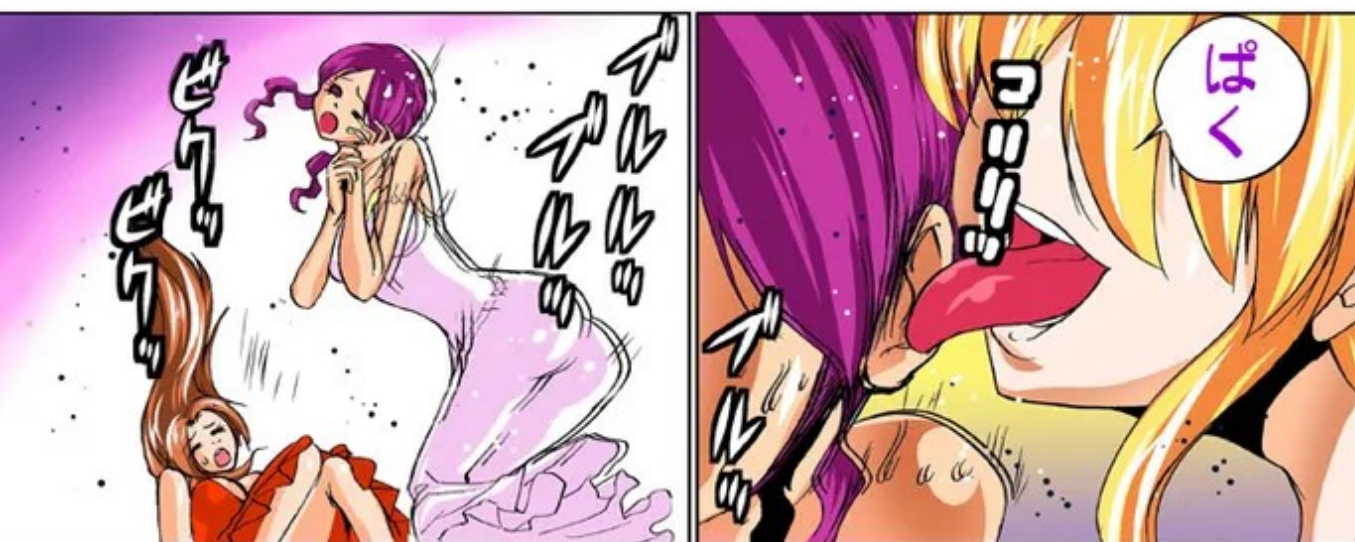
ね♡

ほどほどに
お願いしますよ…

三日月さん!!









ちなみに私
女の子専門なんで

よろしく♡♡



派遣巫女

ミ
三日月
カ
ヅ
キ









愛しき獣

ルイ

原作：工藤かずや
作画：細馬信二

第8話 「記憶の男」







ルイ
何で俺を
誘った？



あ——っ
いちいちスゲー
この気持ち良さ
中でうねるように
締め付けてくる



うあ~~~~っ何だ？



……違う
この男じゃない！



くう……うああ
最高だ……
男に極上の絶頂を
もたらすのが名器なら
この……ルイは
掛け値なしの名器の
持ち主——っ!!



はああ……ん
あっあっ



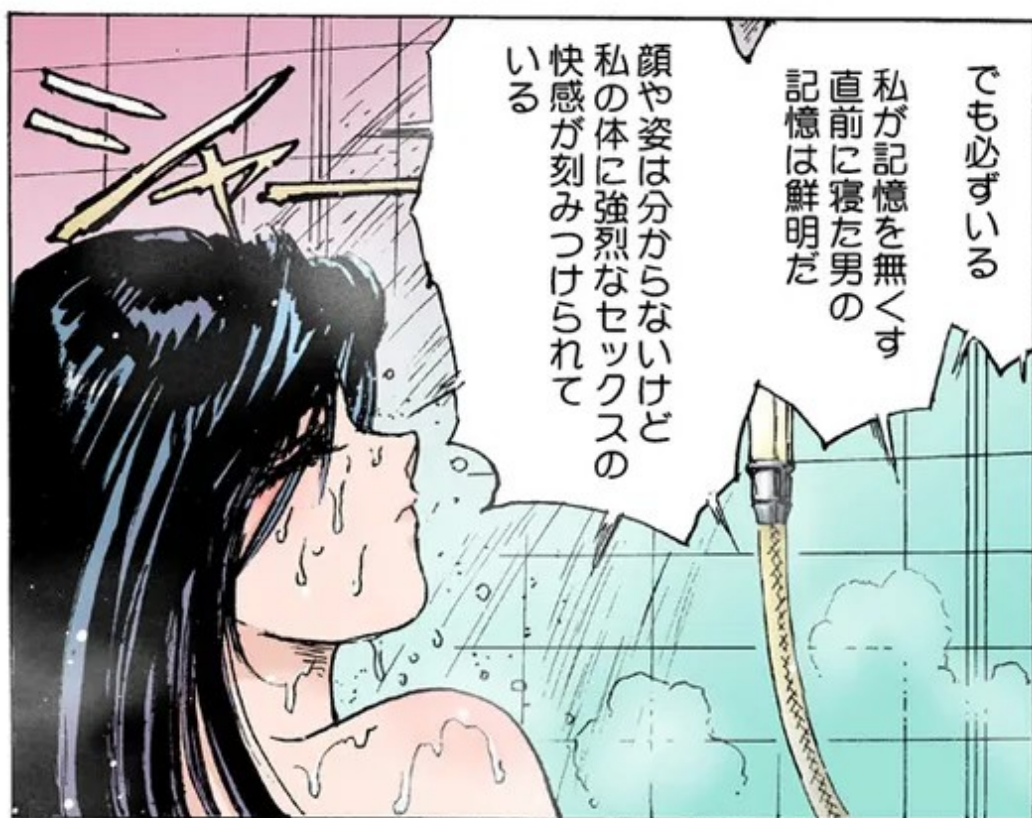
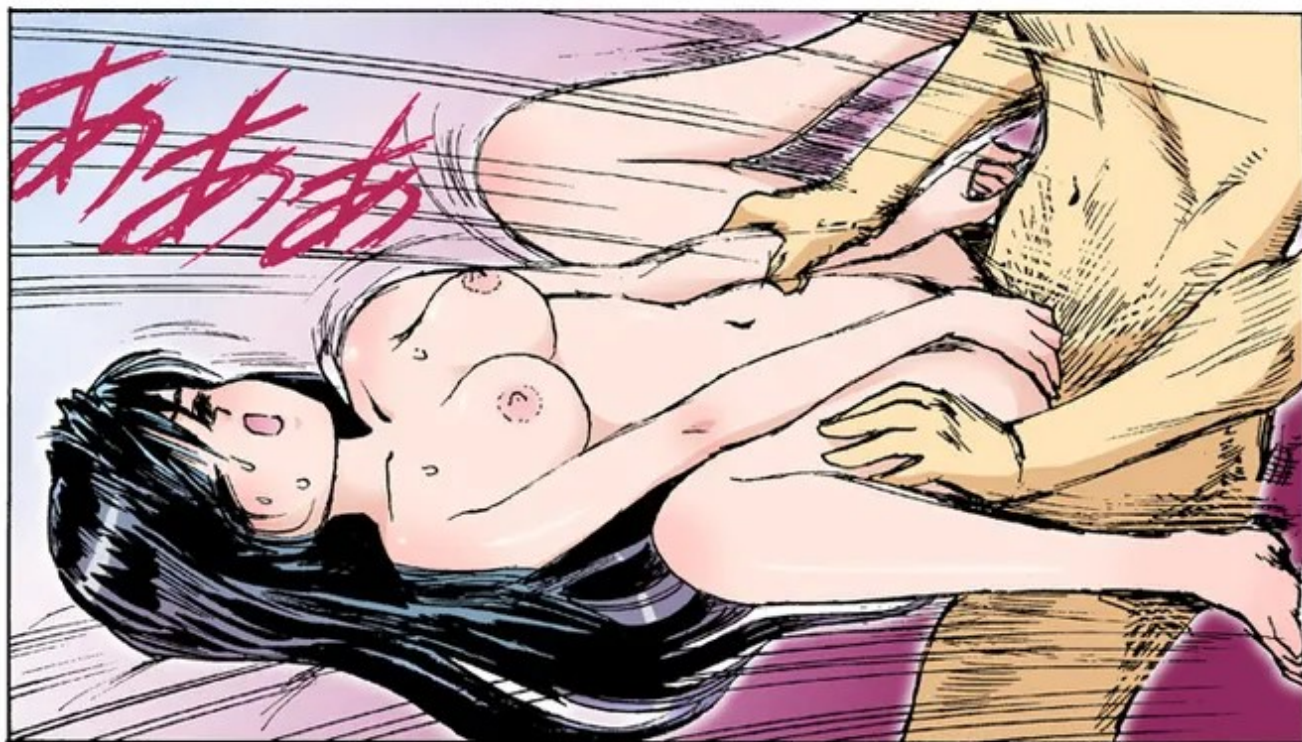
ん~~~~
はあは
キャキャ



あああ
うおおっあ



あうっ
ああ
捜してる男じゃ……

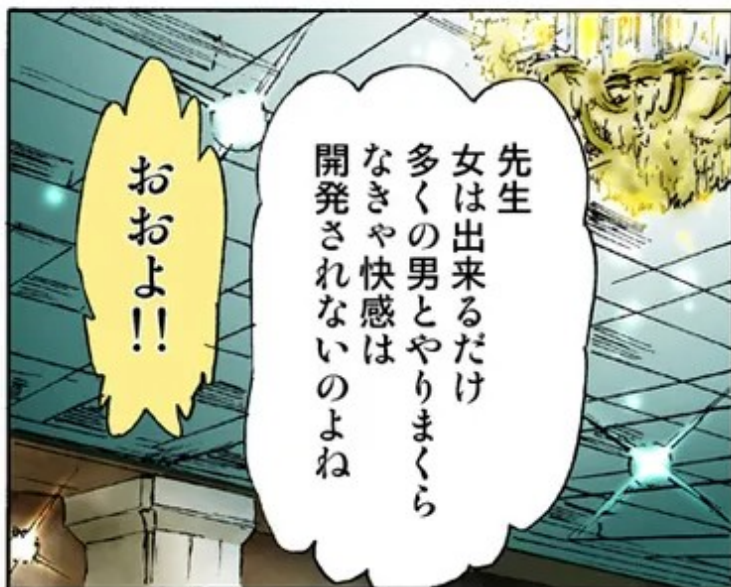






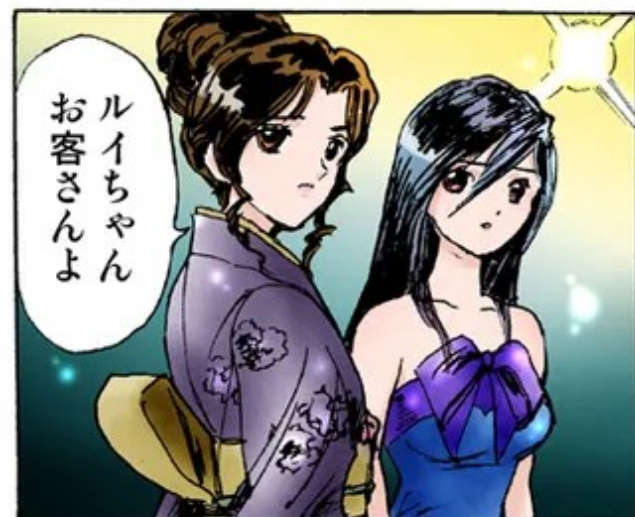


















今夜付き合え

ベッドの中で
話してやる



何ですか？

ここで話しても
いいことですか？

こいつは
兼広の兄貴にも
言っただけのことだ
そのつもりで聞け



イラ



俺を
なめるなよ



その手を使う客が
よくいるんですよ
これを聞いとかないと
大変な目にあうとか
大儲けする情報を
ベッドの中で教えてやる
……とか



興味が
あるだろ

ヘシヤシヤシヤ

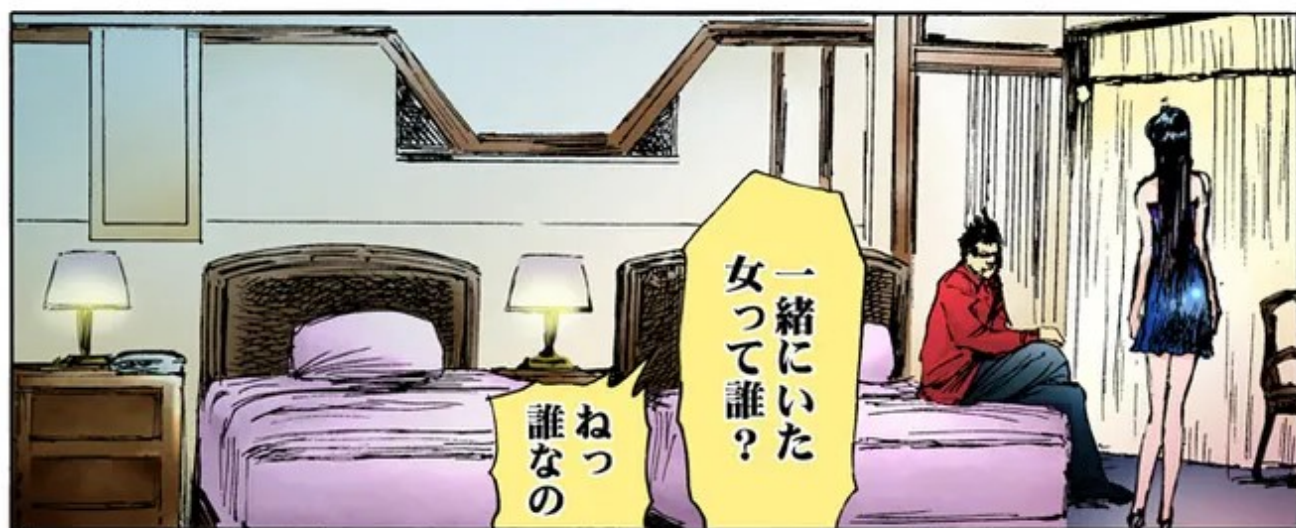


!!

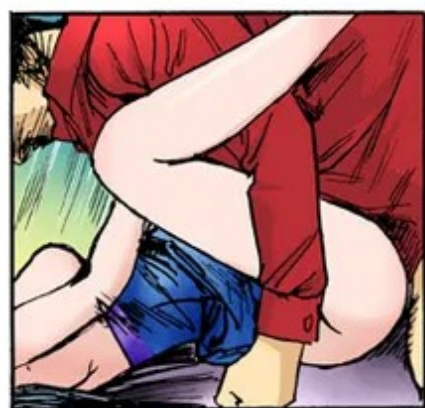


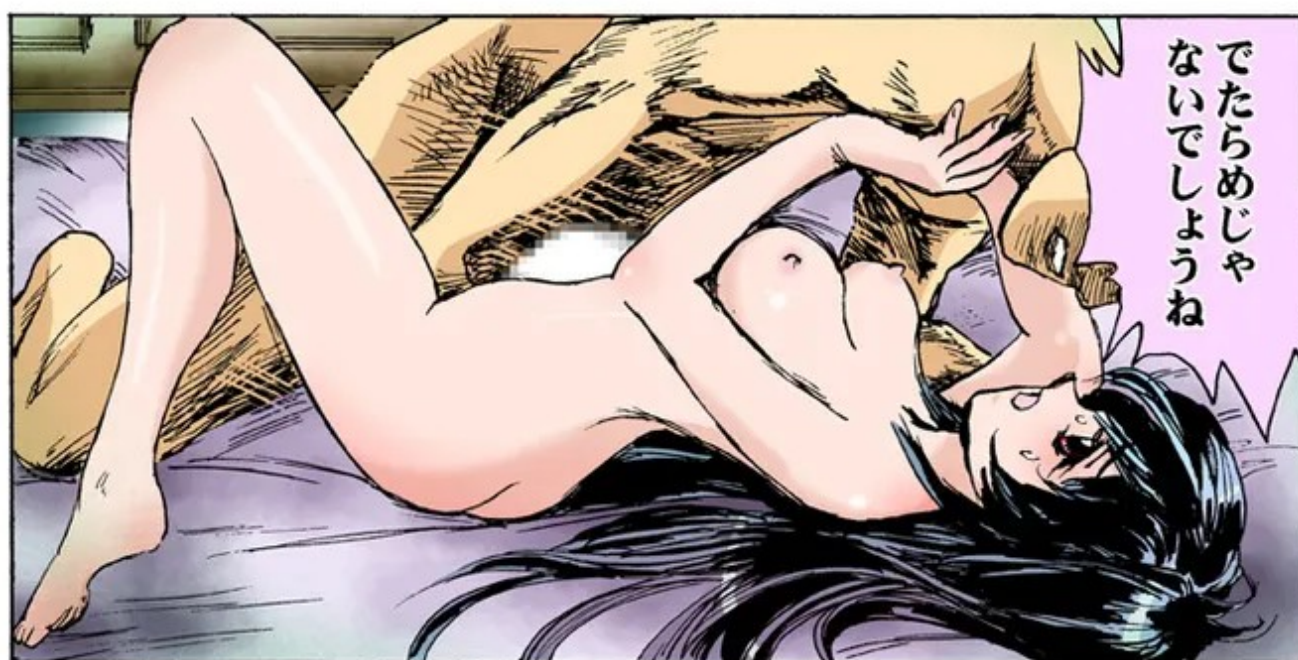
二代目が友達と
焼け死んだあの夜
お前の他に部屋には
もう一人女がいた！



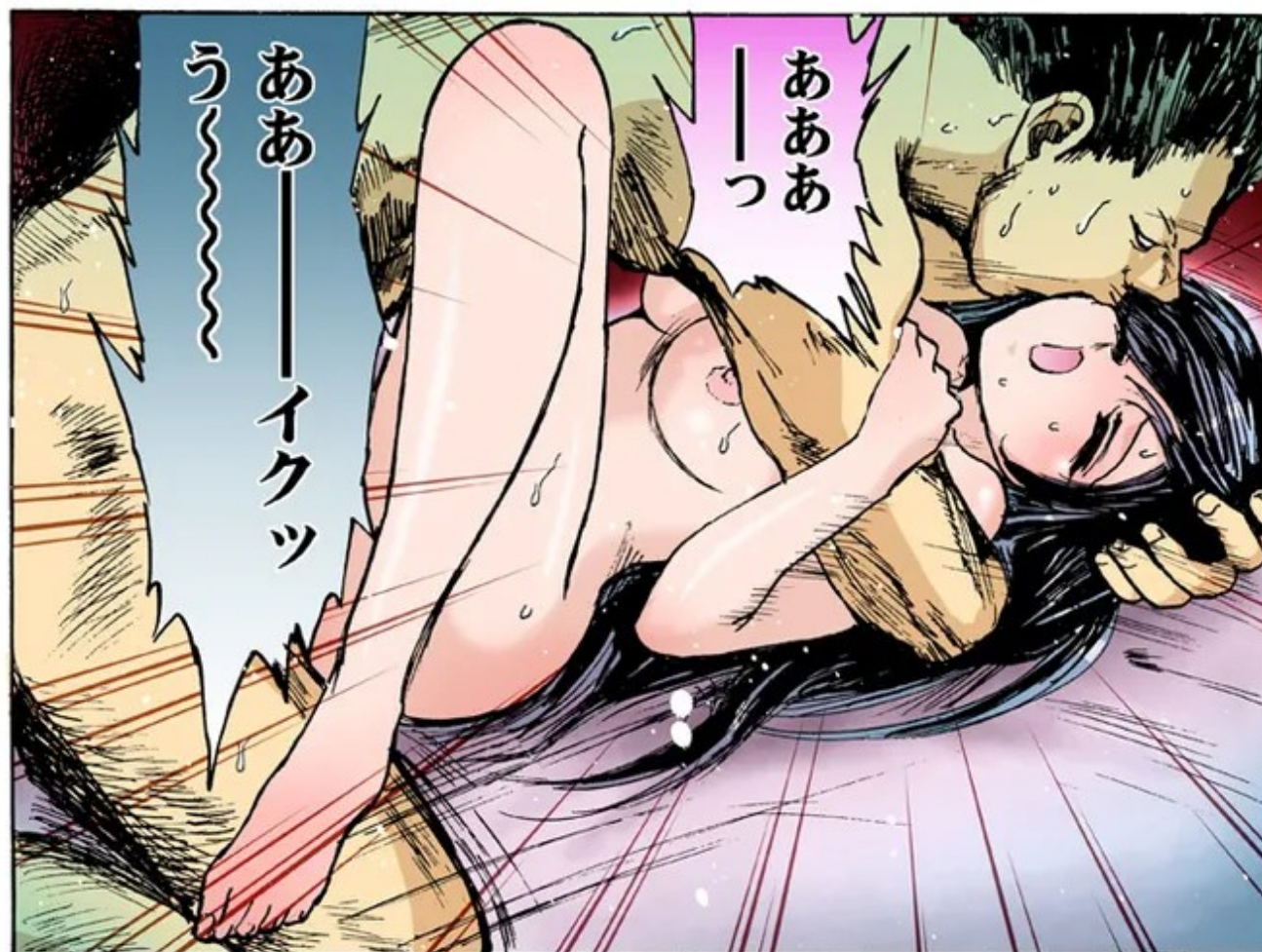
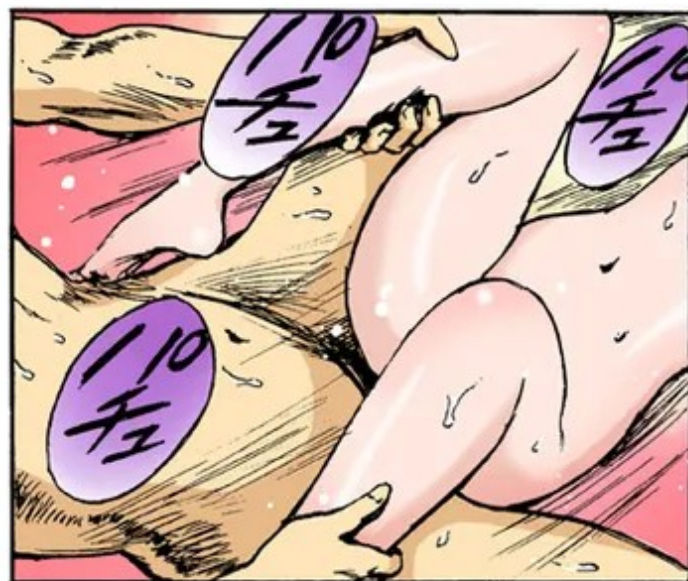










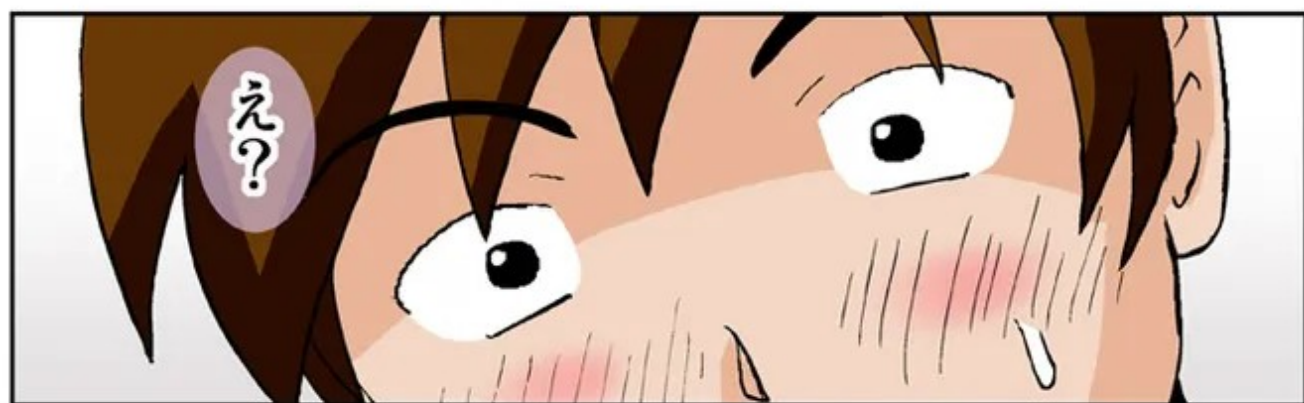




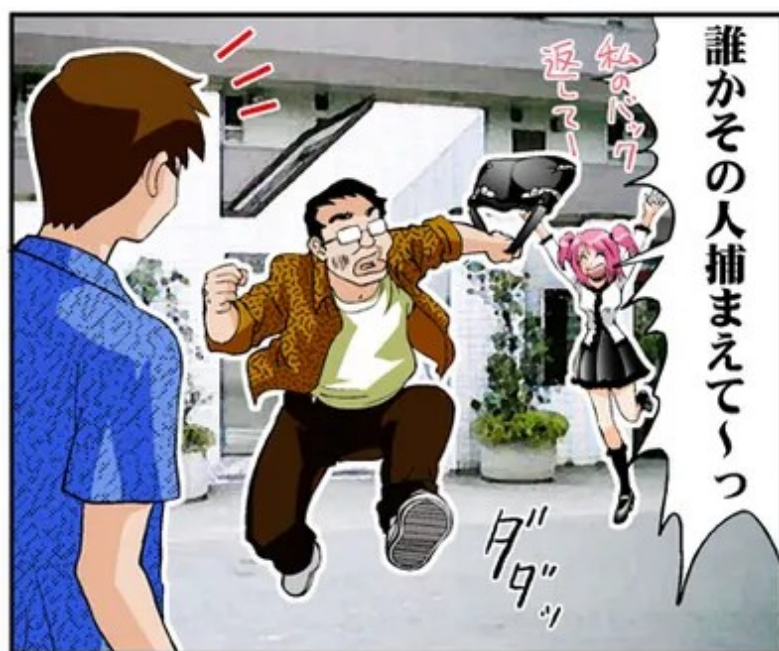
いもつと絶頂白書

須藤 謙











……俺の使う？

連絡先メモリーに入れたから……分らない

ううん
あなたが謝る事ないわ

おかげでバッグ
取られなかったし

はあく……
これも携帯依存の
弊害ってコト？

……………ごめん

本当に
ありがとうね♡

可愛いー

マジで可愛いよ

こんな可愛い子と
待ち合わせしてるヤツ
メチャ羨ましいぜ

君はさ連絡できなくて
困ってるけど
俺なんて連絡どころか

顔さえ良くわからんヤツと
待ち合わせしてるんだ

それって
出会い系？

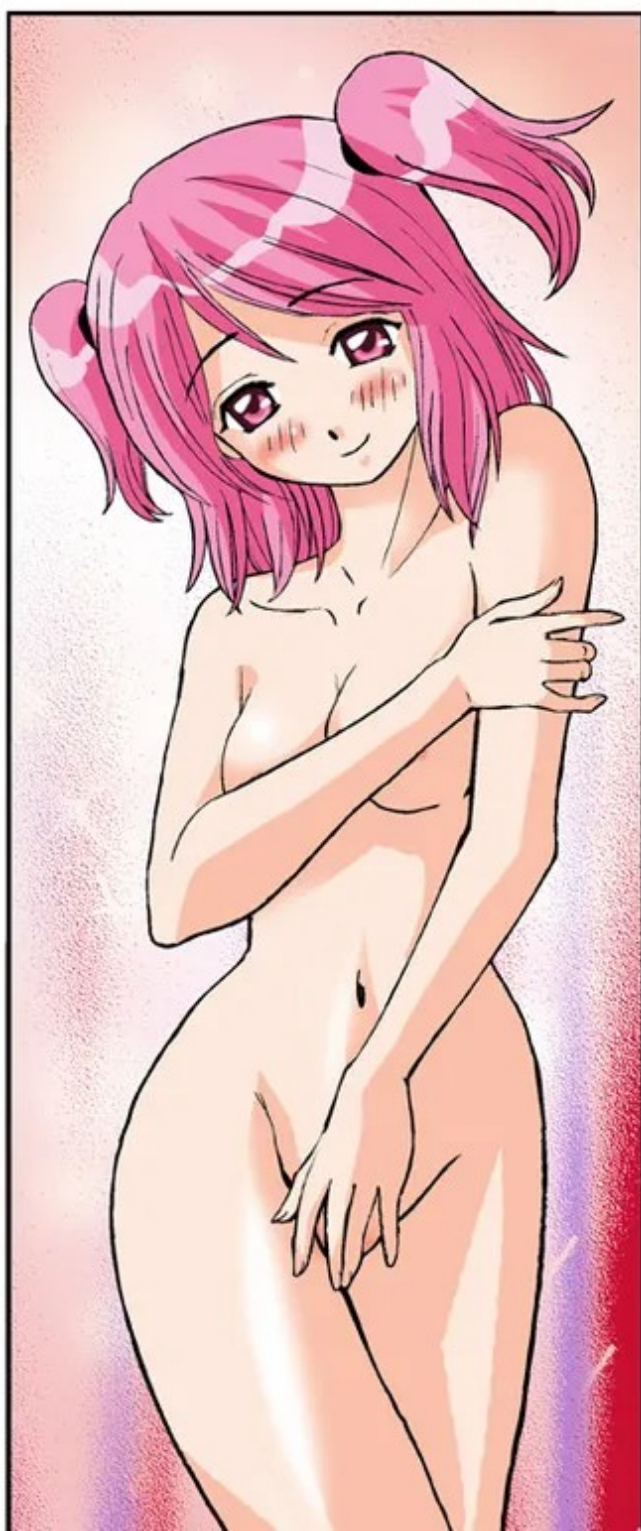












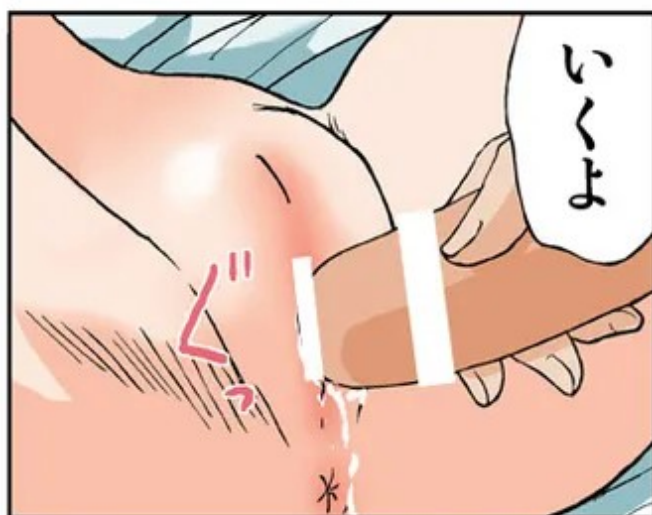














す
凄
い
締
め
付
け



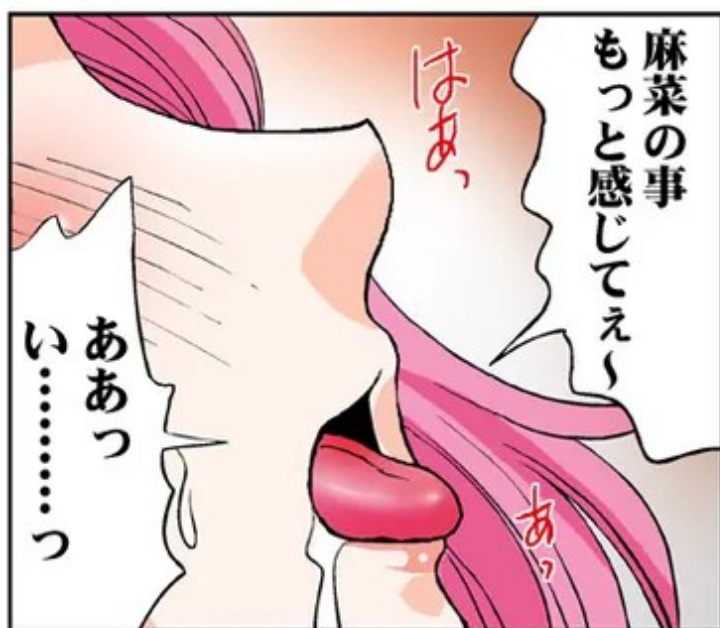
は
あ
う
ん
っ

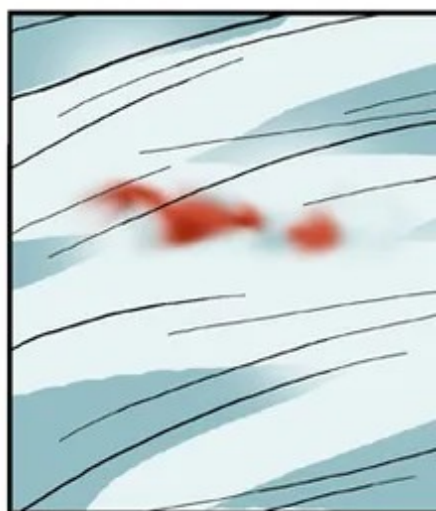
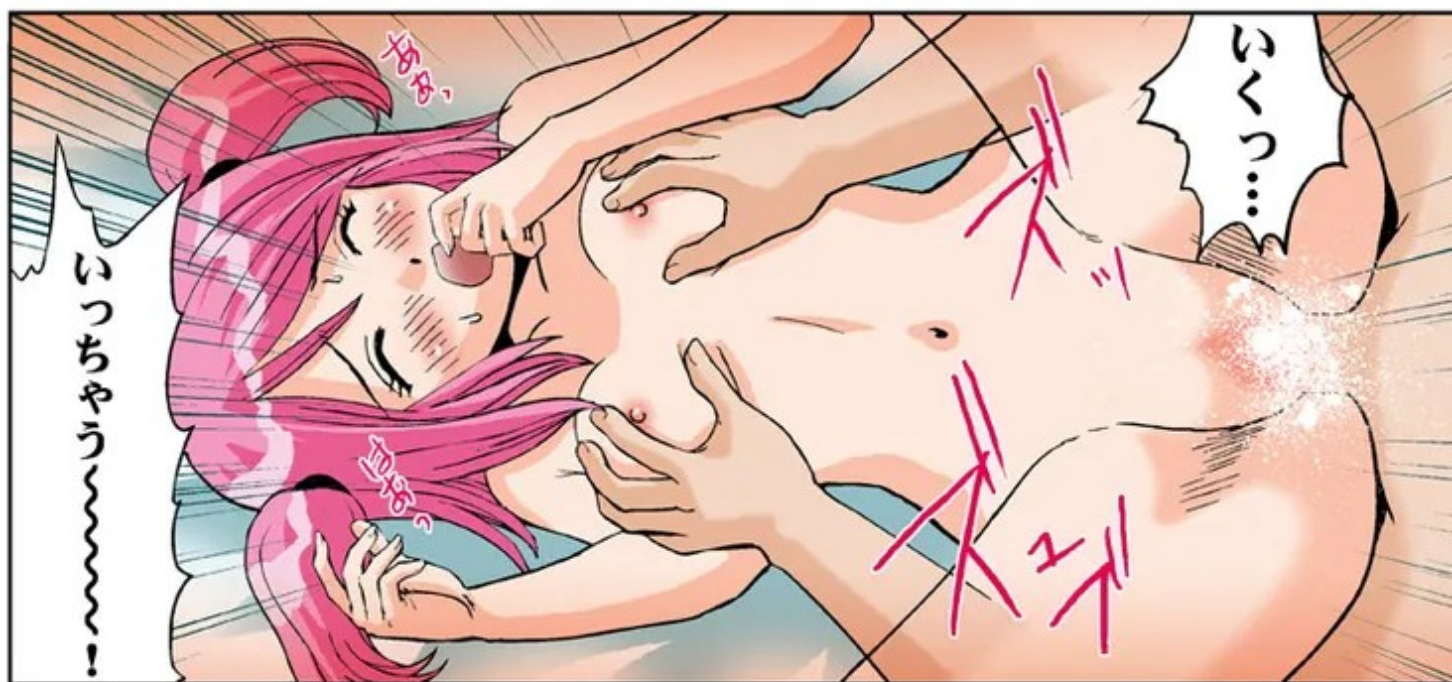
か
は
っ



気
持
ち
…
い
い
っ

は
あ
あ
あ
ゝ





ところで良かったの？
今日誰かと待ち合わせ
してたのよね

あ
それ気にしなくて
いいよ



どちらかと言うと
会いたく無いって
感じだしさ

どういふこと

いきなり親父の
姉さんの子供を
預かってく
言うんだぜ

え？

勝手に程があるよ
いくら都合があろうと
せつかく親元離れて
一人暮らし始めた俺が
なんでこの部屋で野郎同士
暮らさなきゃならないんだ
っての

しかも子供の頃に
ちよこつと会っただけで
全然覚えていないヤツ
なんだ…これが

わかるなうその気持ち
実は私もね
お母さんの都合で
無理矢理に親戚の所へ
行かされたから

本当？
それって
もう長いの

ううん
今日の事なんだけどね

何それ

ん

親父からだ



どうだ姉さんの子とは
上手くやってるか？

ごめん
それらしき奴いなくて
帰って来た



井上元伸

愛願背徳人形

哀饗の貴公子



メイド服の娘たちに
拘束された

胸もあらわな

少女は…

紛うことなき

少年の彼女

城太くん
助けて

ああっ

そして

大きく
白く

その胸は城太が夢想した
ものより



私に
あらが
抗うな



